

長野高校合唱班 OBOG 会「カイトソサエティ」の皆様

6月18日の定期演奏会には多くの皆様に足をお運びいただき誠にありがとうございました。第16回卒業生（堀内会長先生）から第75回（OBOG1年）の皆さんまで約60歳という世代の違い（！）を越え、70余名の方々にお集まりいただきました。現役生が皆様と一緒に「ふるさとの四季」を歌わせていただいたことは大きな刺激となり、OBOGの皆様だけのステージもお客様に大好評でした。以下、回収されたアンケートより第3部の感想について、代表的な記述をいくつかご紹介いたします。（表記や句読点はこちらで書き改めた部分もあります）

- ・OBOGの皆様の圧巻の合唱に感動しました！
（このような記述、特に「圧巻」という表現を多数いただいています！）
- ・OBOGの皆さんのステージでは、皆さんの母校への、歌への変わらぬ愛を感じました。
- ・「ふるさと」の時、前の席のおばあちゃん方が泣いてきいていました。遠くから定期演奏会にかけつける多くのOBOGにもささえられ、すてきな演奏会でした。
- ・3部のふるさと涙が出ました。
- ・第3部の「ふるさとの四季」は知っている曲と曲を合わせていて、とても興味深かったですし、迫力もあって最高でした！！
- ・定番の「ふるさとの四季」いいですね。信州らしい。つづけて欲しいな。
- ・3部ではOBOGの方も加わったことで、迫力や厚みが増して、合唱班の歴史を感じられてよかった。
- ・OBOGの方々の伸びと深みのある歌声に心を奪われました。どこまでもつきぬけていくかのような声がとても印象的で良かったです。

全体としては約500名のご来場をいただいたようです。アンケートでは「ご来場のきっかけ」として「OBOGの勧め」を選ばれた方も多く、今回初めてご来場いただいた方も少なくありません。皆さまの様々なご支援により第50回の記念演奏会を成功の裡に終わらせることができました。

このたび三ツ木事務局長先生はじめ事務局の方々のお声がけにより、支援金も例年になり金額に達しているとお聞きしました。末筆ながらあらためて感謝申し上げます。皆様からの温かい激励に力をいただき、コンクールに向けてさらに精進してまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。